

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# 5FU + MMC+放射線療法

## 1 コース

疾患名 肛門管癌(扁平上皮癌)

主治医 指導医 HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

### スケジュール

		day1	2	3	4	5
フルオロウラシル	1000 mg/m <sup>2</sup>	→	→	→	→	
【最大】	2000 mg/body					
マイトマイシン(マイトマイシンC)	10 mg/ m <sup>2</sup>	↓				
【最大】	20 mg/body					
放射線		↓	↓	↓	↓	↓
		day29	30	31	32	33
フルオロウラシル	1000 mg/m <sup>2</sup>	→	→	→	→	
【最大】	2000 mg/body					
マイトマイシン(マイトマイシンC)	10 mg/ m <sup>2</sup>	↓				
【最大】	20 mg/body					
放射線		↓	↓	↓	↓	↓

【注意】 \*放射線療法は週 5 日間 × 5 週間施行する。

\*フルオロウラシル持続はCVラインまたはPICカテーテルからの投与を考慮する。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1, 29

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② デキサメタゾン注 6.6mg (2 mL) + 生食 20 mL 側管静注
- ③ フルオロウラシル + 生食 1000 mL 点滴静注 24 時間 (45 mL/時間)
- ④ マイトマイシン + 生食 50 mL 全開点滴静注

5FU+MMC+放射線療法

day 2～4, 30～32

- ① 生食 500mL で血管確保 維持（20 mL/時間）
- ② デキサメタゾン注 6.6mg（2 mL） + 生食 20 mL 側管静注
- ③ フルオロウラシル + 生食 1000 mL 点滴静注 24 時間（45 mL/時間）

◎終了後メインの生食でルート内フラッシュして抜針

	day 1	day 2	day 3	day 4
投与日	/	/	/	/
フルオロウラシル 開始時刻	↓	↓	↓	↓
マイトマイシン 開始時刻	↓			
確認				
	day 29	day 30	day 31	day 32
投与日	/	/	/	/
フルオロウラシル 開始時刻	↓	↓	↓	↓
マイトマイシン 開始時刻	↓			
確認				